

1

次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

武士は武芸を職業として朝廷の警護や貴族を守る仕事をするうちに、その力を認められるようになっていきました。また武士は一族のかしらを中心に武士団をつくっていききましたが、武士団の中で、特に力を強めたのが源氏と平氏でした。

12世紀のなかばになると、それまで政治の中心にいて大きな力をふるった（ 1 ）氏の力も衰え、^{おとろ}天皇家や（ 1 ）氏のなかでの政治権力をめぐって1156年には保元の乱が、1159年には（ 2 ）の乱が起きました。これらの争いにおいて、武士の力が利用されました。

武士としてはじめて中央の政治を行うことになったのは（ 3 ）でした。保元の乱で勝利した（ 3 ）は、（ 2 ）の乱において源義朝を破り源氏の勢力を弱めるとともに、（ 1 ）氏をもおさえつけていきました。そして武士としてはじめて（ 4 ）の位につきました。（ 3 ）をはじめとする平氏の一族が朝廷の高位を^{どくせん}独占し、自分のむすめを天皇のきさきとして、生まれた子を天皇にすることで強い力をにぎりました。

また、（ 3 ）は^{おおわだのとまり}大輪田泊とよばれる港をととのえ、①中国との貿易もすすめていきました。平氏が深くうやまった（ 5 ）には平氏一族の^{はんえい}繁栄をねがった（ 6 ）とよばれる^{きょうてん}経典がおさめられています。（ 5 ）は現在②世界遺産に登録されています。

しかし、平氏の政治に対して各地で反対する動きがあらわれはじめました。反対する動きの中心となっていたのが、源義朝の子で（ 7 ）にながされていた源頼朝でした。頼朝は東国の武士たちとともに平氏を倒すために兵をあげました。頼朝を討つために平氏は軍勢を東に送りますが、（ 8 ）の戦いで敗れてしまいました。その後、頼朝は弟の源義経らを京都に向けて攻め^{せ のぼ}上らせました。（ 9 ）の戦いや屋島の戦いで義経ら東国の軍勢に敗れ、西へとおいつめられた平氏は1185年に（ 10 ）の戦いで敗れて^{ほろ}滅びました。

その後、③義経と頼朝は対立するようになり、義経は東北へと逃げますが、平泉で亡くなりました。頼朝は1192年に④征夷大將軍に任命され、⑤鎌倉に幕府を開きました。

そして武士による政治は鎌倉幕府が滅びた後には、足利尊氏により開かれた室町幕府に引き継がれました。さらに⑥室町幕府が衰えてきた頃には各地で戦国大名たちが力を付けていきました。その中から織田信長が天下統一を目指し、信長が死んだ後は部下の豊臣秀吉が天下統一を成し遂げました。彼らの天下統一を助けた（ 11 ）が⑦江戸幕府を開き、全国の大名たちを従えてその後の平和な世のもとを作りました。そして江戸幕府の15代将軍徳川慶喜が1867年に朝廷に政権を返し、約700年間の武士による政治は終わりました。

- 問1 文章中の(1)～(11)に入る語句を答えなさい。
- 問2 下線部①について、この時代の中国の王朝の名前を答えなさい。
- 問3 下線部②について、世界遺産の登録や保護に関わっている国際連合の専門機関の略語をカタカナで答えなさい。
- 問4 下線部③について、源義経を捕らえるという理由をつけて源頼朝が地方におくことを朝廷に認めさせた役職が2つあります。その役職の名前を漢字で答えなさい。
- 問5 下線部④について、武士による政治が行われた時代には、征夷大將軍は武士をまとめる最高の地位と見なされていました。それ以前の征夷大將軍の役割はどのようなものでしたか、かんたんに書きなさい。
- 問6 下線部⑤について、鎌倉に入る道は、敵から守るために山を切り開いたせまく険しい道となっていました。このような道を何と呼ぶか、答えなさい。
- 問7 下線部⑥について、大名の家来が主人を倒してとってかわることもありました。これを何と呼ぶか、答えなさい。
- 問8 下線部⑦について、江戸幕府が定めた、大名が守るべき決まりを何と呼ぶか、漢字で答えなさい。

2

次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

日本には、江戸時代までは、^{けもの}獣の肉を食べることをさける食習慣がありました。しかし、①明治維新以後、肉食の解禁と急速な普及^{ふきゅう}がみられました。②富国強兵や殖産興業に取り組み、近代国家の仲間入りを果たそうとしているなかで、指導者たちは近代化を進めるためには食生活を変えることも必要であると考えたのです。

肉食を普及させるため、明治天皇は自ら獣の肉を食べて手本を示し、政府や知識人も肉食をすすめ、肉食こそ文明開化^{しやうちやう}の象徴^{しやうちやう}であるといわれるようになりました。1200年におよぶ食習慣を変えることは容易ではありませんでしたが、③庶民の間にも肉食は次第に広まっていきました。

明治時代初期には④横浜や長崎などの港町を中心に、西洋料理店がありました。しかし、西洋料理は食事作法やバターを使う調理法のために庶民には受け入れにくかったのです。そこで、伝統的な日本料理に新しい要素を加えながら作られた和洋折衷^{わやうせつちゆう}の料理が現れました。明治時代後期から大正、昭和にかけて日本独特の和洋折衷の料理として⑤カレーライス、とんかつ、コロッケなどが作られはじめ、日本人の食事の仕方にあった洋食が誕生しました。

また、⑥第一次世界大戦により連れてこられた捕虜^{ほりよ}や、⑦関東大震災で被災^{ひがい}したために別の場所に移った人などが⑧大正時代から昭和時代にかけての日本の食文化の発展^{こうげん}に貢献^{こうけん}することもありました。

⑨第二次世界大戦の後、日本の食生活はさらに大きく変化していきました。⑩中国から伝えられたぎょうざなど世界各地の料理が数多く日本に広まりました。また冷蔵庫や電気炊飯器^{すいはんき}などの家電製品の普及により日本の食生活は大きく変化しました。21世紀に入り、日本人の生活スタイルも変わり、⑪世界との結びつきがよりいっそう強まり、技術の革新も進むなかで、日本の食生活にはさらなる変化がおきるかもしれません。

問1 下線部①について、明治維新により政治や社会の改革が進みましたが、それに対する不満も現れてきました。その一つに地租に対する不満もありましたが、最初に設定された地租の税率を次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 1.5% イ 2% ウ 2.5% エ 3%

問2 下線部②について、次の問いに答えなさい。

(1) 政府は近代的な産業をおこすため、官営工場をつくりました。その一つである富岡製糸場で作られていたものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 生糸 イ 綿糸 ウ 麻糸 エ 毛糸

(2) 殖産興業のために政府は外国人を雇うことで外国の学問や技術を取り入れようとなりました。その一人であるイギリス人の建築家ジョサイア・コンドルによって作られ、明治時代の国際社交場となった洋風建築を次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 浜離宮^{はまりきゅう} イ 桂離宮^{かつらりきゅう} ウ 鹿鳴館^{ろくめいかん} エ 迎賓館^{げいひんかん}

問3 下線部③について、文明開化の一部として肉食の普及も見られました。明治時代に流行した肉料理を次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 牛鍋 イ ステーキ ウ ハンバーガー エ しゃぶしゃぶ

問4 下線部④について、次の問いに答えなさい。

(1) 幕府は横浜に港を作り開港場としましたが、日米修好通商条約では別の場所が開港場が作られるはずでした。本来予定されていた開港場を次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 函館 イ 下田 ウ 神奈川 エ 横須賀

(2) 日米修好通商条約を結んだときの江戸幕府の大老とアメリカ総領事の正しい組み合わせを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 阿部正弘とハリス イ 阿部正弘とモース
ウ 井伊直弼とハリス エ 井伊直弼とモース

問5 下線部⑤について、カレーライスが日本各地に広まった理由の一つに兵士たちが軍で作り方を覚え、故郷に戻ってから作り方を広めたということがいわれています。当時、一定年齢の国民に兵役の義務を課していましたが、その年齢は何歳以上でしたか。次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 15歳 イ 20歳 ウ 25歳 エ 30歳

問6 下線部⑥について、第一次世界大戦で日本と戦った国の捕虜によってハムやソーセージの作り方が伝えられたとも言われています。その国はどこですか。次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア アメリカ イ ロシア ウ ドイツ エ イギリス

問7 下線部⑦について、関東大震災にちなんで1960年に定められた記念日を次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 防災とボランティアの日 イ 国民安全の日
ウ 消防記念日 エ 防災の日

問8 下線部⑧について、大正時代に起きた出来事として誤っているものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 米騒動 イ 満州国の建国
ウ 国際連盟の結成 エ 普通選挙法の制定

問9 下線部⑨について、第二次世界大戦により食生活を含めた人々の生活は大きな影響を受けました。米が不足していたために代用食として戦争中に食べられていた料理を次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア すいとん イ きりたんぼ ウ おはぎ エ ずんだ餅

問10 下線部⑩について、中国東北部でよく食べられていたぎょうざは中国からの引揚者が伝えることで、日本各地に広まったという説があります。中国東北部の都市にあてはまらないものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 奉天 イ ハルビン ウ ホンコン エ 長春

問11 下線部⑪について、日本と異なる食文化を持つ国や地域との交流もふえるなかで、宗教により食べてはいけない食材があるなど、気をつけなくてはならないことも増えています。イスラム教では食べてはいけない食材を次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 牛肉 イ 豚肉 ウ 鶏肉 エ 羊肉

3

次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

政治、経済、文化、教育、商業などさまざまなものが首都圏しゅとけんに集中するようになった（あ）期、①東京都の人口は1000万人に達しました。多くの人々が集まることにより、都市の内部では②公害をはじめとする問題が発生しましたが、一方では、③多くの人々がより暮らしやすい社会を作るための取り組みも現在に至るまで行われてきました。

日本の人口は④（あ）期に1億人に達し、増加してきました。しかし、2005年には戦後はじめて前年の人口を下回り、その後はゆるやかに増減しながら、2011年10月1日現在の人口は1億2780万人となりました。今後、日本の人口は、少しずつ減っていくとみられています。

特に地方の人口は今後かなり減ることが予測されています。若い人が都市部へ移り、農村部の人口が減少する（た）化は、今後も続くと考えられます。全国の都道府県で人口が最も少ない（な）は2010年の59万人から、2040年には44万人に減少することが予測されています。また、2010年と2040年の人口を比較すると、人口減少率が最も大きいことが予測されているのは（に）、最も小さいことが予測されているのは（ぬ）ですが、⑤日本全国でさらに少子高齢化が進み、人口増加が予測される都道府県はありません。

⑥産業別就業人口も（あ）期と現在を比べると、大きく変化しています。

人口が減少していくと、労働力の不足などの理由から⑦外国人労働力を受け入れる企業きぎょうが増えることなどが考えられます。異なる文化を背景にもつ人々との交流が進められることに加えて、外国との結びつきも現在より強くなっていくことでしょう。

問1 文章中の（あ）にあてはまる、1950年代半ばから1970年代前半にかけての時期を示す語句を漢字6文字で答えなさい。

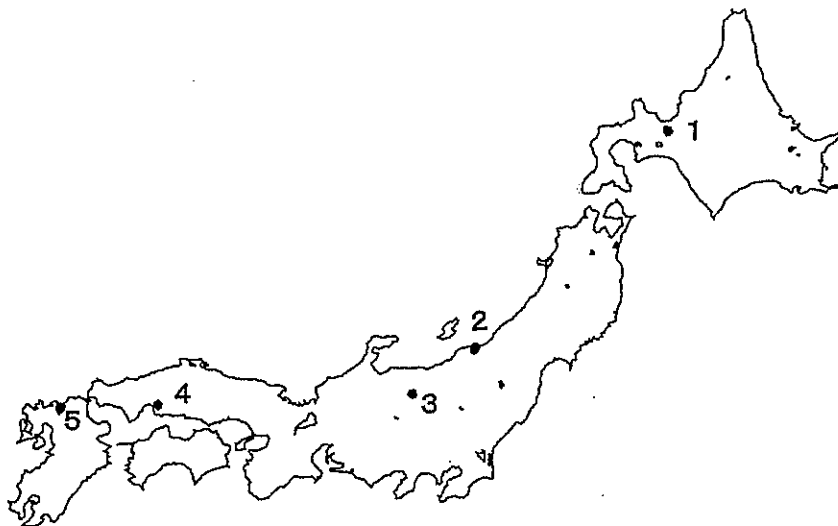
問2 下線部①に関して、2020年に東京でオリンピック夏季大会が開かれることが決定しましたが、冬季大会もふくめると、日本でオリンピックが開かれた都市は3都市あります。下の表中のか〜くは東京とその他の2都市の平均気温および降水量を示したものです。（1）、（2）に答えなさい。

上段…月平均気温（℃）、下段…月降水量（mm）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全年
か	-3.6 113.6	-3.1 94.0	0.6 77.8	7.1 56.8	12.4 53.1	16.7 46.8	20.5 81.0	22.3 123.8	18.1 135.2	11.8 108.7	4.9 104.1	-0.9 111.7	8.9 1106.5
き	6.1 52.3	6.5 56.1	9.4 117.5	14.6 124.5	18.9 137.8	22.1 167.7	25.8 153.5	27.4 168.2	23.8 209.9	18.5 197.8	13.3 92.5	8.7 51.0	16.3 1528.8
く	-0.6 51.1	0.1 49.8	3.8 59.4	10.6 53.9	16.0 75.1	20.1 109.2	23.8 134.4	25.2 97.8	20.6 129.4	13.9 82.8	7.5 44.3	2.1 45.5	11.9 932.7

（『地理統計要覧2013年版』による）

- （1） 東京は表中のか〜くのうちどれか、答えなさい。
- （2） その他の2都市の都市名（ともに道府県庁所在地）とその都市にあてはまる表中の記号、図中の番号をそれぞれ答えなさい。都市の順番はどちらが先でもかまいません。



問3 下線部②に関して、1970年代の首都圏では多くの人々が光化学スモッグによる健康被害を訴えました。光化学スモッグと最も結びつきの強い公害を次のA～Dから1つ選び、記号で答えなさい。

- A 大気汚染 B 水質汚濁 C 騒音 D 土壌汚染

問4 下線部③に関して(1)～(3)に答えなさい。

- (1) 基本的人権の内容は、社会の変化にともなって広くとらえられるようになってきました。そのなかで、高いビルを建てるなど、住民が日当たりを確保することを主張できる権利を何とよぶか答えなさい。
- (2) 日本における先住民に対する偏見や差別をなくし、人権を保障するために1997年に成立した法律の名前を答えなさい。
- (3) 高齢者や体が不自由な人だけでなく、すべての人が自由に動くことができたり、必要な情報を手に入れられる、「かべ」を取り除いた社会を何とよぶか答えなさい。

問5 下線部④に関して、下の表を参考にして(1)～(3)に答えなさい。

日本の人口のうごき

年	総人口 (万人)	人口千人あたり出生率(人)	5年間の人口増加率(%)
1995	12557	9.6	1.6
2000	12693	9.5	(さ)
2005	12777	8.4	0.7
2010	12806	8.5	0.2
2011	12780	8.3	—

(『日本のすがた2013』による)

- (1) 表中の(さ)にあてはまる5年間の人口増加率(%)を表の他の数字と同じように小数第2位を四捨五入して小数第1位まで求めなさい。
- (2) 日本において1人の女性が一生の間に産む子どもの平均数は少ない水準にあります。2011年の日本におけるこの数を次のA～Dから1つ選び、記号で答えなさい。
- A 3.39 B 2.39 C 1.39 D 0.39
- (3) (2)の要因として誤っているものを次のA～Dから1つ選び、記号で答えなさい。
- A 結婚年齢が高くなっていること B 社会で働く女性が増えていること
C 結婚しない人の割合が増えていること D 廃校となる小学校が増えていること

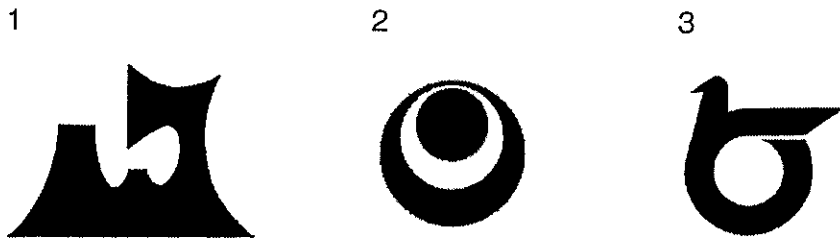
問6 文章中の(た)にあてはまる語句を答えなさい。

問7 文章中の（ な ）～（ め ）にあてはまる道府県について、下の表はな～ぬのいずれかの道府県のシンボルである花・木・鳥をまとめたものです。表中のA～Cはそれぞれな～ぬのいずれかを示し、各道府県章1～3はな～ぬのいずれかのものです。な～ぬの道府県名とその道府県にあてはまる表中の記号、図の番号をそれぞれ答えなさい。

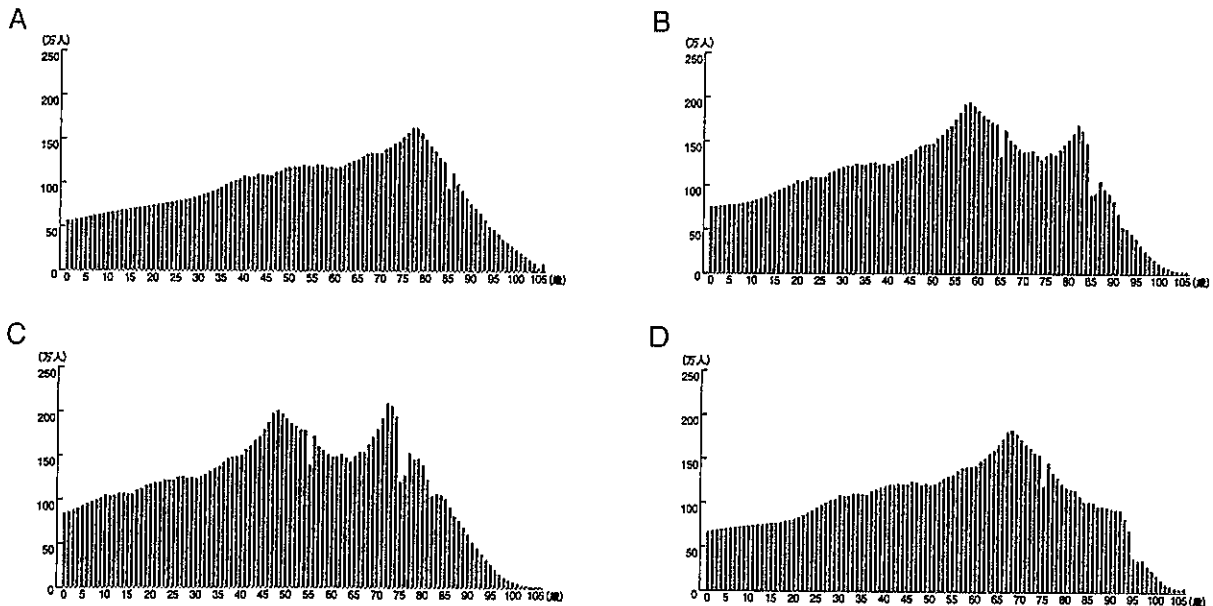
各道府県の花・木・鳥

	花	木	鳥
A	二十世紀ナシの花	ダイセンキャラボク	オシドリ
B	リンゴの花	ヒバ	ハクチョウ
C	デイゴ	リュウキュウマツ	ノグチゲラ

各道府県章



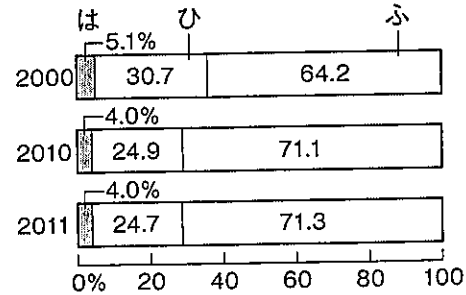
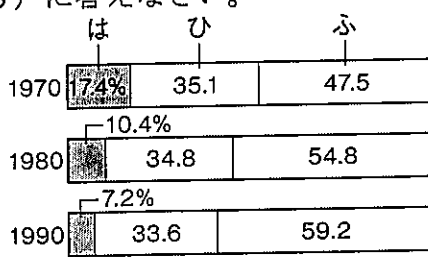
問8 下線部⑤に関して、下の図は1歳ごとの人口の予測を示したものであり、A～Dは、それぞれ、2020年、2030年、2040年、2050年のいずれかのものです。図を年代順に並べ替え、記号で答えなさい。



(『データでわかる2030年の日本』による)

問9 下線部⑥に関して、下の図は産業別就業者数の推移を示したものであり、は～ふはそれぞれ、第1次産業、第2次産業、第3次産業のいずれかを示します。(1)～

(3)に答えなさい。



(『日本のすがた2013』による)

(1) は～ふの組み合わせとして適切なものを次の1～6から1つ選び、番号で答えなさい。

	は	ひ	ふ
1	第1次産業	第2次産業	第3次産業
2	第1次産業	第3次産業	第2次産業
3	第2次産業	第1次産業	第3次産業
4	第2次産業	第3次産業	第1次産業
5	第3次産業	第1次産業	第2次産業
6	第3次産業	第2次産業	第1次産業

(2) 次に示すA～Cは第1次～第3次産業のどの就業者にあてはまりますか。それぞれ、第1次産業ならば1というように番号で答えなさい。

- A 魚を原料とするかまぼこ工場働く人
- B 伝統的工芸品に指定された焼き物を作っている人
- C 小学校・中学校の先生

(3) 日本の食料生産や農業に関して(i)、(ii)に答えなさい。

(i) 現在の日本の食料自給率は全体ではどのくらいですか。次のA～Dから1つ選び、記号で答えなさい。

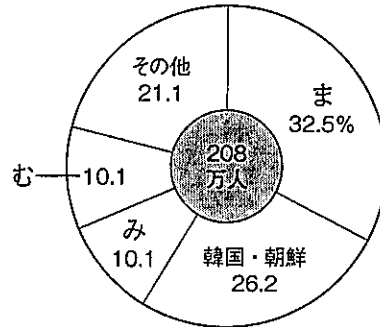
- A 20% B 40% C 60% D 80%

(ii) 日本の稲作いなさくに関して述べた文として誤っているものを次のA～Dから1つ選び、記号で答えなさい。

- A 品種改良がすすめられ、北海道など寒い地域でもイネが育つようになった。
- B イネを育てる夏の間は気温が高ければ、日照時間は短くてもよい。
- C 水田に直接もみ種をまくことや、畑で育てられるイネもある。
- D 土地が平らで広い水田では効率よくたくさんコメを作ることができる。

問10 下線部⑦に関して(1)、(2)に答えなさい。

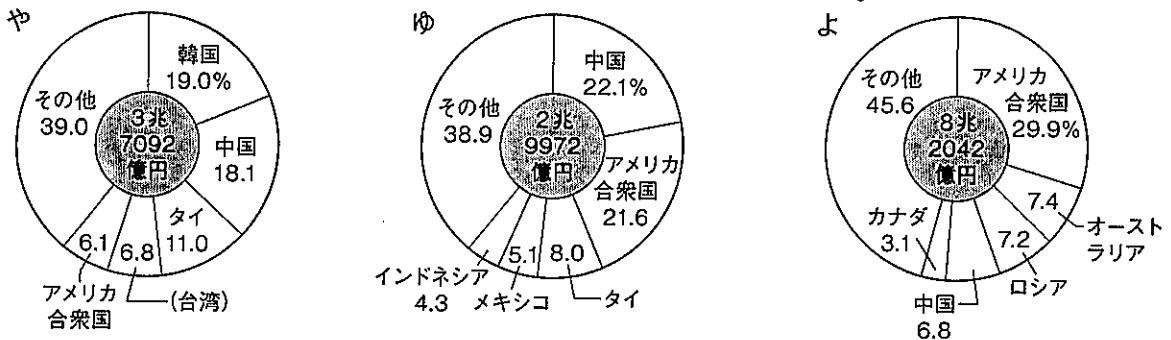
(1) 下の図は、日本国内の2011年末における国籍別外国人人口の割合を示したものであり、表は、図中の国ま～むのおおよその人口とそれぞれの国から日本が輸入している主な品目をまとめたものです。ま～むの国名を答えなさい。



	人口 (2012年)	日本が輸入している主な品目 (2011年)
ま	13億5400万人	電気機器、一般機械、衣類と同付属品
み	1億9800万人	鉄鉱石、鶏肉、コーヒー豆
む	9600万人	電気機器、バナナ、一般機械

(『地理統計要覧2013年版』および『日本のすがた2013』による)

(2) 下の図は、2011年の日本のおもな輸出品と輸出先を示したものであり、や～よは、自動車、鉄鋼、自動車部品のいずれかのものです。や～よの組み合わせとして適切なものを次の1～6から1つ選び、番号で答えなさい。



(『日本のすがた2013』による)

	や	ゆ	よ
1	自動車	鉄鋼	自動車部品
2	自動車	自動車部品	鉄鋼
3	鉄鋼	自動車	自動車部品
4	鉄鋼	自動車部品	自動車
5	自動車部品	自動車	鉄鋼
6	自動車部品	鉄鋼	自動車